

としょかんぽう

No.27

東北福祉大学図書館報
Tohoku Fukushi University Library News

TFUL News
2018 June



◇ Table of Contents ◇



- ❖ ブックレビュー … 1-2
現代に生き続けるフロイト
総合福祉学部福祉心理学科 准教授 清水 めぐみ
- ❖ 知ってる? 図書館用語編 … 3
ハイカとショカとジャンデック
- ❖ 図書館員からのおススメ本 … 4
図書館の'たね'がここに芽吹いた! ?
- ❖ 図書館エトセトラ … 5
図書館でのブラウジングの楽しみ
教育学部教育学科 准教授 新藤 透
- ❖ Nobel Prize in Literature … 6
事実は小説よりも奇なり!?
- 図書館からのお知らせ … 7
編集後記

ブック レビュー

現代に生き続けるフロイト — 精神分析は生きている —

総合福祉学部 福祉心理学科
准教授 清水 めぐみ

中高時代には、主に定期試験前になると「どうしても本が読みたくてたまらない病」とか「本棚を片付けずにはいられない病」に罹患し、そんな中で巡りあってしまうのがフロイト『夢判断』『精神分析入門』で、「夢」を「判断」したり、「精神」を「分析」したりするらしい、読むべし！と思ったけど、手に取ってみると案外これがなかなか難しく、という経験はみなさんにもおありかもしれません。

そもそもフロイトは、今から 100 年くらい前に、ひたすら患者さんの話を聴くことで、その話の行間にはいったい何があるのかをじっくりと考えて「精神分析」を創始した人ですが、その本は、控えめに言っても時代がかったり、一言でいえば難解です。

大学に入って精神分析の講義を聴いても、さっぱりわからぬ、と私も思っていました。臨床心理学を学ぶことになって、精神分析家（やその候補生）の先生方からフロイトのお話を聴くと、そうか、心のことをそんなふう考えてみることもできるんだ、と合点が増えることができました。精神分析という文化に身を浸してご自身の臨床体験から深く理解された先生方が、フロイトの理論を翻訳してくれているような気がしたものでした。

実際にカウンセリングというか心理療法の仕事をしてみると、傾聴！傾聴！とていねいに聴いているつもりでも、話し手の言っていることが実はよくわからないということは常にあります。そんな中で、どんなに耳を傾けてもピンと来ないことも、精神分析の「転移・逆転移」とか「投影」とか「心的現実」とかの概念を経由すると、切ないくらい想像のつくこともあって、その人の話を本当にわかっているかどうかはさておき、その話の背後にある「痛み」に思いを馳せられるようになっていく気がするのです。

フロイト本人の記述を読み解くのは容易ではないけれど、現代の精神分析家の実践を経ると人のありようがとてもしき生きとリアルに感じられます。それには、手前味噌ですが、拙訳の『ベーシック・フロイト』がオススメです。心理療法などの科目を担当されている秋田恭子先生と私とが翻訳し、精神分析家の妙木浩之先生が監訳を担ってくださっています。原書を記したカーン氏は米国で実践に携わっている著名な精神分析家で、文中はたくさんの事例やビネットにあふれています。たとえば、博士論文を完成できないジェイには、それを人のせいにして自分でも気づかない罪悪感があることが明らかになっていく例など、「困ったこと」の背後にあることがわかりやすく述べられています。「困ったこと」を修正したり解消したりするのではなく、「困ったこと」に至るいきさつが詳らかになることで「困ったこと」が困ったことではなくなる顛末を垣間見ることができます。ぜひ、手に取ってみてくださいね。

『ベーシック・フロイト』

『21世紀に活かす精神分析の思考』

岩崎学術出版社

マイケル, カーン 著

妙木 浩之 監修

秋田 恭子, 清水 めぐみ 訳

所 在 : 学生閲覧図書

請求記号 : 146.13/カン/学閲



知ってる？

図書館 用語編

－ ハイカ と ショカ と ジャンデック －

私が図書館で雑誌の担当をしていた時、全く分からなかった言葉がある「ジャンデック」という言葉だ。他の担当者は当たり前のようにその言葉を聞き流していく。

「そうか、これは図書館では当たり前の言葉なのだ。ここで『あの～ジャンデックってなんですか？』などといって話の腰をおってはいけない」そう思った私は、さもその言葉を知っているかのように話を聞いていた。私は必死でその言葉の意味を考えたが、古代ギリシャ



にいたかっていい英雄のような名前、それくらい適当なイメージしか思い浮かばなかった。あとで教えもらって判明したのだが、この言葉の意味は「January（1月）～December（12月）」ということであった。（それぞれの頭文字をとって「ジャンデック」）

どこの業界でもそうだと思うが、図書館にも独特の業界用語のようなものがある。「ハイカ」や「ショカ」はその代表例ではないだろうか。前者は「配(排)架」、後者は「書架」と漢字で書く。簡単にいうと「配架」は図書館の資料を正確な場所に配置すること、「書架」は図書館にある本棚のことをいう。利用者にとっては聞きなじみのない言葉であると思う。それにもかかわらず、私はその言葉を誰もが知っているかのように利用者に対して使ってしまう時がある。



「この図書は 371.49 のショカニハイカサレテイルノデ、ソコニイッテミテクダサイ」探している本があった時、私がこのような回答をされたら、正直「はい！？（いまなんとおっしゃられたのでしょうか・・・）」となる。まさに前述した「ジャンデック」状態だ。

でも、皆さんがこのような状況に出くわした時は、どうか遠慮なく「意味が分からない」と指摘してもらいたい。

それが、図書館員の大事な勉強になると私は考えている。



（閲覧係：菅原裕生）

— 図書館の‘たね’がここに芽吹いた！？ —

図書館員
からの
おススメ本

みなさんは身近に本を出版した人はいますか？

私はいます。そう、この本は私の職場の人が書いたものなので
す。そして、私の職場は東北福祉大学図書館。

つまりこの本は、この図書館の職員が書いたものなのです！すごいでしょ。

パラパラとページをめくってみると、カギ括弧が多く難しい内容のように思えるかもしれませんが（カギ括弧の多い文章って引用文満載の論文みたいに見えませんか？）、一行一行ゆくりと読んでいけば、そこには図書館の「本」の思索のエッセンスを大きなお鍋でぐつぐつ煮込んだ魔法の薬のような言葉が詰まっています。

三部構成の本書は、パートⅠが現場で働く司書ならではのリアルな図書館事情、パートⅡは図書館で資料を分類する時に利用する十進分類法に基づいて書かれたブックレビュー、パートⅢは図書館関係者のインタビューが収録されています。司書を目指す学生さんには特にパートⅢを読むことを強くおすすめします。図書館業界は数年前から激動の時代に入りました。そんな中、最前線を走る関係者の貴重なお話を読むことができます。その中でも個人的にとっても感銘を受けたのが、斎藤雅英先生が図書館の未来について聞かれたときの「明るいですよ！だってスタート地点が低いからね。改善の余地が広く大きい。」という答えです。この言葉は私たち司書に自戒と希望を与えてくれる至言です。この部分だけでも読む価値あり！ですよ。



『魔女っ子司書と
図書館のたね』

株式会社 郵研社
八巻 千穂 著
斎藤 由理香 絵ほか

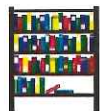
所 在： 学生閲覧図書
請求記号： 010.4/ヤマ/学閲

大学生にとっての必須資料である EJ（電子ジャーナル）についての解説もおもしろいですし、そもそも今まで図書館について書かれた本は公共図書館について書かれたものが多く、大学図書館の内実が垣間見えるという点も本書の大きなポイントです。一つ一つの話が短く読みやすいので、空いた時間にちよこちよこ読んでみてください。

(図書館係：堀慧子)

図書館 イトセトラ

— 図書館でのブラウジングの楽しみ —



教育学部教育学科
准教授 新藤 透



本年 4 月より図書館司書課程の担当として着任しました、
新藤透です。皆さんどうぞよろしくお申し上げます。

図書館に来て一番ワクワクすることといえば、私はなんといっても「未知の本との出会い」です。新刊書店では決してお目にかかれぬ本が図書館にはたくさんあります。考えてみればそれは当たり前のことです。図書館の収集対象は大げさに言えば「有史以来刊行された本」なので、戦前の本や江戸時代に出版された本というのも普通に所蔵しています。

だけど、「そもそも役に立つ本とか面白そうな本はどうやって見つけるの？」との声が、学生の皆さんから出てくるかもしれません。とにかく、あれこれ考える前にとりあえず図書館に行ってみましょう。そして自分が興味のある分野の書架の前に立って、背表紙を眺めてください。「こんな本が！卒論に使えるぞ」・「この作家はこんな内容の小説書いていたんだ…」という新発見があると思います。

こういった探索行動を図書館情報学では「ブラウジング」といいます。意味は「書架をなんとなく眺めていて、ちょっと気になった本があったら読む」行為です。利用法としては原始的な部類に入りますが、実は最も基本的で重要な行動だと私は考えます。

私自身も大学・大学院とブラウジングを行って、何度も新しい本との出会いを経験してきました。それが論文の内容を考え直すきっかけにもなったことがありますし、新しい研究テーマにもなったこともあります。また色々な図書館でブラウジングを行うと、ちょっとした「知識」が増えます。私は他大学の図書館や旅先でふらりと寄った図書館でなんとなく手に取った本から、「イギリスの正式名称」・「作家福永武彦の孫が人気声優」という知識を得ました。

せっかく無料で使える図書館がキャンパスにも街にもあるのですから使ってみましょう。必ず未知の面白い本との出会いがあると思いますよ。

－ 事実は小説よりも奇なり!? －

バルガス＝リョサ、ヘミングウェイ、ボブ・ディラン、と聞いて何を思い浮かべる？カクテル？ではなく、彼らはあの輝かしいノーベル文学賞受賞者！昨年は長崎県出身で英国人作家のカズオ・イシグロが受賞し話題となったが、いったいノーベル文学賞とは、どんな人がどうやって決定しているのか、知りたいでしょ？

黒いスーツの眼光鋭い男たちが、知'の果てまで、世界中の作家を追跡する様子が目に浮かぶが、実際は地味で過酷な作業が年中繰り返されている。まずノーベル文学賞とは、「ダイナマイト王」ことアルフレッド・

ノーベルの遺言と、その事業で築いた巨万の富をベースに 1901 年に設立された国際的な賞で、物理・化学・医学生理学・文学・平和貢献の 5 分野と、後に経済学賞が追加された 6 分野のうちの一つ。文学賞の選考主体は、欧州の言語に精通した作家や言語学者らで構成されるスウェーデン・アカデミーである。その会員数は 18 名で、全員がスウェーデン人。文学賞の選考委員会はこのうちの 5～6 名と驚きの少なさで、選考できるの？と疑うほどだ。各国の作家協会や過去の受賞者から候補者を募り、近年約 300 人が候補者となる。ここから、候補者の生存確認を経て、地域性、政治性の有無、作家の継続的な評価等に考慮し、最終的には 5 人前後を有力候補者としてアカデミー全体に提案し承認をもらう。ここまでの 5 か月程でこなすのだ。貴重な夏のバカンスシーズンに集中的に候補者の作品を読み込み、秋には議論を行い、10 月には文学賞受賞者の発表となる。常に「世界の重要な文学者を見落としているかもしれない」という恐怖と闘いながら。フウ～、息も付けないサスペンス！

ノーベル文学賞、スリリングである。作家の努力も然る事ながら、選考委員会の功績たたえつつ 10 月を待つことにしよう。と、アカデミー内で問題勃発！今年の賞の発表は見送られるとのこと。残念！

(雑誌係：八巻千穂)

Nobel Prize
in
Literature



『ノーベル賞の舞台裏』

筑摩書房

共同通信ロンドン支局取材班 著

所 在：学生閲覧図書

請求記号：377.7/キヨ/学閱

『ノーベル文学賞

「文芸共和国」をめざして』

吉田書店 柏倉康夫 著

所 在：学生閲覧図書

請求記号：902.05/カシ/学閱

参考資料

図書館からのお知らせ

☆夏季休業中の長期貸出

期 間：平成 30 年 8 月 6 日（月）～

返 却 日：平成 29 年 9 月 14 日（木）

対象資料：図書

*ベストセラーも含む。貸出冊数は通常と同じ。

変更の際は、図書館内掲示・HP等でお知らせします。

☆本館の土日祝日の開館時間変更について

今年度より本館の土日祝日の開館時間は、9:00～17:00 までとなりました。

☆ブラウジングルームの一般雑誌について

今年度より、新着雑誌(図書館 2F)コーナーからブラウジングルーム(図書館 1F 入口付近)へ一般雑誌が 8 誌移動、追加されました。ご利用はブラウジングルーム内でお願います。

*ブラウジングルームの一般雑誌保存期間：2 カ月分。

☆展示情報

今後の展示予告・・・内 容：学修に役立つ DVD

期 間：7 月 5 日(木)～8 月 1 日(水)

*展示の内容や期間は、変更することがあります。

－ 編集後記 －

最近『もし文豪たちがカップ焼きそばの作り方を書いたら』を読んだのですが、その文豪のチョイスがイケてるうえ、こんなに馬鹿バカしいこと思いつく？と羨ましく思った今日この頃。

宣伝になりますが、図書館員からのおススメ本で紹介された『魔女っ子司書と図書館のたね』の著者は私（ともう一人）です。みなさんに本を読んでもらえることを想像しながら、事務室でパソコンに向かって仕事をしているか、雑誌の「配架」をしています。「文章にまとめる」という作業は「自分を見つめる」という作業でもあります。書きながら「私こんな風に考えてたんだ」とか、「昔とチットも変わってないじゃん」など普段気が付かない自分との出会いもあります。さて「自分とは誰なのか？」。永遠の謎！

今回は、清水めぐみ先生からの「ブックレビュー」と、今年から着任された新藤透先生の「図書館エトセトラ」寄稿いただきましたが、面白かったですね。ご協力ありがとうございました。
《五十嵐・鈴木・菅原・八巻》

東北福祉大学図書館報「としよかんぼう」No. 27 2018 年 6 月

編集・発行 東北福祉大学図書館 〒981-8522 仙台市青葉区国見 1-8-1

TEL:022-717-3309 FAX:022-717-3309

E-mail:etsuran@tfu-mail.tfu.ac.jp

<https://www.tfu.ac.jp/libr/>